

静岡県の人口増減状況 (平成25年1月1日から12月31日までの人口(外国人含む)動態)

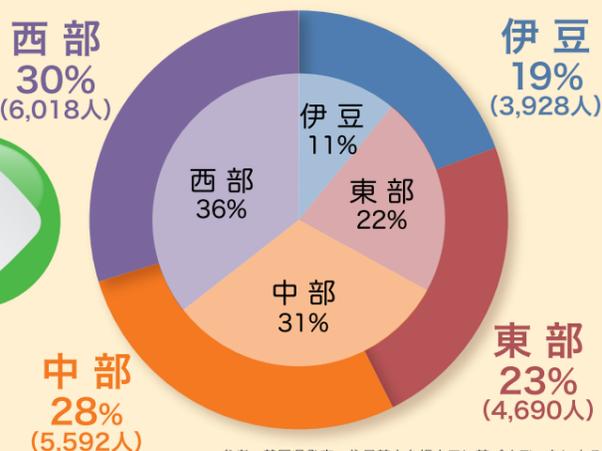
人口減少団体	減少人数	減少率
1位 北海道	29,303人	0.53%
2位 静岡県	20,228人	0.53%
3位 新潟県	16,465人	0.69%
4位 兵庫県	14,868人	0.26%
5位 青森県	14,025人	1.01%

減少人数の内訳は  
 自然増減数(出生者数-死亡者数)・7,583人で全国11位  
 社会増減数(転入者数-転出者数)・12,645人で全国1位となっている

減少率は23位



25年度減少人数の地域別割合 (内側の円は26年1月1日現在の県内人口割合)



参考 静岡県発表 住民基本台帳人口に基づくデータによる

最重要課題の一つ、人口減少対策の現状

人口減少の問題は、大都市を除いて地域に大きな影響を及ぼし、その対策は最大のテーマであると言われています。平成25年度の静岡県の人口減少数は、全国で北海道に次ぎ2番目に多いとマスコミ等でも大きく報道されました。

特に、私たちが住む伊豆地域の状況は深刻であり、一刻も早い対策を取らなければなりません。若年層をはじめとする人口の流出が止まらなければ、伊豆地域の市町は持ちこたえることができません。

幸いにも、伊豆の国市は数字の上では辛うじて横ばいとなっています。しかし、この状況をそのままにしておけば、いずれ伊豆の国市も同じ状況になることは間違いありません。

この問題の特効薬はありません。国は地方再生を推し進めていますが、簡単なことでないことは皆さまも感じられていることと思います。

県でも、この問題は最重要課題として施策を検討していますが、厳しい状況を打開できる対策は見えてい

ません。

先の議会では、次世代人材育成検討委員会と人口減少対策委員会の特別委員会を設置しました。課題を絞って、先進地の事例や有識者からの聞き取りなどを行い、今年度中にまとめ、意見を付けた答申書を作成すべく活動をしています。

観光振興はもちろんのこと、産業、教育、健康福祉等の全ての分野に関わる、様々な施策を早急に取り組むよう、皆さまのお力もお借りして、行政にしっかりと提案していきたいと思っております。ご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

12月9日に一般質問をする予定でしたが、衆議院の解散が予想され、議会の日程変更が協議されております。日程が未定の為、今回計画していた傍聴ツアーは、申し訳ありませんが中止させて頂きます。

傍聴は、原則どなたでもご自由にできますし、議会の様子はインターネットで生中継されています。録画映像を見ることもできますので、静岡県議会のホームページをご覧ください。



12月20日に予定していた県政報告会も延期させて頂きます。日程が決まり次第、ホームページ、メールマガジンでお知らせさせて頂きますので、ぜひご参加ください。



詳細は土屋もとよしホームページ、メールマガジンでご案内いたします。ぜひメルマガにもご登録ください。 ※ホームページアドレス、メールマガジン登録方法は下記をご参照ください。

◎ご意見・ご要望などお気軽にお寄せください。 土屋もとよし事務所

「もっと! よし!」を合い言葉に!!

土屋もとよし 検索 URL: www.tsuchiya-m.com

〒410-2211 伊豆の国市長岡197-1 TEL. 055-948-9635 ・ 055-948-0267 FAX. 055-947-1811

メール会員を募集しております。携帯の方は左記のQRコードを読み込むか、moto@67865.r.at-ml.jp まで空メールをお送りください。パソコンの方はmoto@tsuchiya-m.comまで「メール会員希望」とご連絡ください。



静岡県議会議員 [伊豆の国市選出]

もっとよし! レポート。



発行者: 土屋もとよし 発行日: 平成26年11月17日 発行所: 伊豆の国市長岡197-1 TEL. 055-948-9635 ・ 055-948-0267 FAX. 055-947-1811 土屋もとよし県政報告 Vol.5



日頃より、大変お世話になっております。

こんにちは! 土屋もとよしです。

広島の台風による土石流の被害や御嶽山の噴火による被害など、予想もつかない大災害が日本各地で起きています。これらの災害により亡くなられた方々への深い哀悼とともに、被害者の方々に心からのお見舞いを申し上げます。

私たちも、東海地震をはじめ、いつ

来てもおかしくない災害には、しっかりと備えておかなければなりません。

その中で、私たち議員は行政の対策をしっかりと推進させることが役割であると思っています。災害を人災としないために、地域をよく見て、しっかりと話を聞きながら災害に対する備えを進めていきたいと思っております。

伊豆地域を活性化させていくために

県では、9月議会が9月25日から10月17日まで開催され、補正予算の審議などが行われました。一般会計の補正予算は総額21億8千5百万円となり、大雪被害対策(16億円)、保育所・認定こども園整備事業(5千万円)、高校就学支援事業(1億2千万円)など、県が抱える課題への対策がなされました。

また、私たち伊豆地域選出議員の発議による「静岡県観光振興条例」が無事に可決されました。

観光の活性化なしに伊豆の浮上は

考えられません。この条例を活用し、伊豆の観光の活性化に向けた取組をしていきたいと思っております。

伊豆の国市を取り巻く状況では、韮山反射炉の世界文化遺産登録に向け、9月26日にイコモス(遺産の調査・ユネスコへ勧告する機関)の現地調査が行われました。

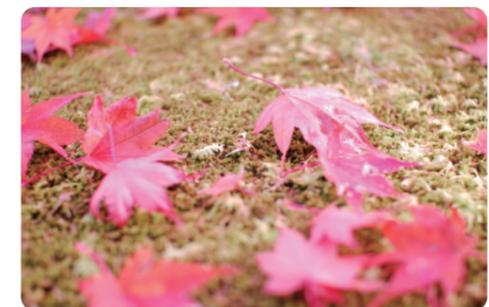
同行した県職員によると、「(明治日本の産業革命遺産の)構成資産の調査のトップバッターとして役割は果たせた」との報告でした。

また、9月半ばには、伊豆半島ジオパークの来年度の世界ジオパークへのエントリーが決まり、これも審査に向けた準備が活発になってくることでしょう。



日守山からの早朝の景色

さて、議員の役割の一つに、皆さまの「陳情・要望」の補佐があります。地域の課題や問題点への対策、要



望事項や疑問点の確認などを行政に問い合わせ、解決に向けた行動を起こしてもらったり、事業に対する行政の考え方や理由などを確認したりする行為です。

そのような点で、静岡県東部・伊豆地域の皆さまは遠慮しすぎているような気がします。

静岡県はとても広いので、大きな声を上げないと県まで届きません。

予算は全県民の為に使われるのですから、伊豆を活性化させるために、みんなで声を結集していきましょう。私もしっかりと働きます。よろしくお願い致します。

# 議員発議による「静岡県観光振興条例」が可決



伊豆地域を彩る、四季折々の美しい景観

左：桜並木を進む駿豆線  
中央：修善寺の紅葉  
右上：抜群の糖度を誇る每たち（観光農園）  
右下：函南町水が池に映し出される逆さ富士

**伊**豆の基幹産業である観光は、久しく低迷が続いており、このままでは立ち直ることができないほどの危機的状況にあります。静岡県内でも、花博の開催された浜名湖地域や、富士山の世界遺産効果の富士地域などは、交流人口が増えています。それに比べ伊豆地域は、風光明媚な景色や温泉、食材や気候など、他地域に引けを取らない観光地でありながら、集客数は下降線をたどっ

ています。これらの地域資源を有効に活用し磨くことで、より魅力ある観光地へと変わっていくことが求められます。そこで、昨年より伊豆地域選出の議員と共に、少しでも予算の伴った事業展開ができるようにと「静岡県観光振興条例検討委員会」において、検討をしてまいりました。そして、この9月議会で条例が原案どおり可決されました。条例ですので、具体的

な事業を入れることはできませんが、知事が基本計画を策定し、その検証報告を公表することを条文に盛り込みました。県の予算1兆1千8百億円のうち、観光振興の予算は15億円しかありません。これで何ができるのかと言われそうですが、今後の推移をしっかりと検証していきたいと思えます。そこで、この「静岡県観光振興条例」の一部を紹介します。

## 静岡県 観光振興条例

**(目的)**  
**第1条** この条例は、本県の観光の振興についての基本理念及びその実現を図るために必要な事項を定めることにより、観光の振興に関する施策を総合的に推進し、もって本県の永続的な発展及び真に豊かで活力に満ちた地域社会の実現に寄与することを目的とする。

～ 中 略 ～

**(計画の策定と検証結果の報告)**  
**第11条**  
**4** 知事は、毎年度、基本計画の実施状況を検証し、その結果を議会に報告するとともに、公表しなければならない。

**(推進体制の整備等)**  
**第13条** 県は、観光の振興に関する施策を推進するための体制を整備するとともに、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

## 視察レポート ～Photo Albums～



### 富士山静岡空港

航空機整備事業を行うフジドリームエアビジョンが整備した格納庫を、利用の増大が見込まれるビジネスジェット機の格納や、災害時の救援物資の受入れなどに活用することを検討。9月の台風時には、フジドリームエアラインズ (FDA) の避難場所として活用しました。隣接地にあるFDA訓練センターでは、フルフライト・シュミレーターを使ったパイロットや乗員、整備士の訓練を行っています。ちなみにFDAの飛行機は30億円ですが、この訓練装置は15億円もするそうです。



### ハウステンボス

現在はカジノを含むIR(総合型リゾート施設)の実現を目指して準備しています。カジノの予定地は現在従業員駐車場として使われている為、外回りをしてだけで施設には入れずじまいでした。残念。課題は交通手段の整備が必要なことですが、アジア諸国に近く、敷地の確保やレジャー施設の整備等を考えると良い候補地だと感じました。国の法整備が待たれます。



### 福岡市博物館

国宝「漢委奴国王」の金印がある博物館で、博多・福岡の歴史的資料を中心に展示している市立博物館。展示方法に工夫が凝らされていて、見応えがあり、もう一度行ってみたいと思いました。福岡県内に11ある美術館等と福岡ミュージアム連絡会議を立ち上げ、情報発信等の協力体制をとっています。国、県、市の垣根を超えた発想は素晴らしい、とても参考になりました。

**文** 化観光委員会で、10月28日～30日にかけて視察をしてまいりましたので、その様子をご報告します。

富士山静岡空港の稼働率を上げるための関連施設や、今話題となっているIRの取り組み、文化施設と連携を図り工夫しながら来場者の増加に取り組む博物館、地域の連携で国内・海外からの誘客を行っている九州観光推進機構などを視察しました。



### 有明佐賀空港

平成10年に開港。近くに福岡空港や北九州空港があり、知名度はあまり高くありません。平成25年度は35万5千人が利用。静岡空港の利用者数も46万人で、施設の規模は似ています。そのような中で、有明佐賀空港は、貨物便や他の空港では飛行機が飛ばない夜便の時間帯で勝負しています。(半径3キロ圏内には人が住んでいないそうです。)ちなみに、LCC(格安航空会社)で、ソウル便2,500円～、上海便3,000円～には、びっくり。

## その他、こんな所にも視察に行きました。



韮山反射炉



プラサヴェルデ (沼津駅北口)



ジオパーク (白鳥山採石場)